

2014年第1四半期 連結決算概要 (IFRS)

中外製薬株式会社
取締役専務執行役員 CFO
板谷 嘉夫

2014.4.24

将来見通し



本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び展望に関する将来見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

注：本資料の数値は億円未満を四捨五入して表示
増減、%は億円単位で表示された数字で計算

2014年第1四半期 連結決算概要



■ 売上収益 1,240億円（前年同期比 +37.2%）

- 国内製商品（タミフルを除く）：主力品や新製品の順調な成長、及び消費増税前の一時的な需要増により二桁の増加（同 +23.8%）
- 海外製商品：円安影響及びアクテムラ輸出増により倍増（同 +123.2%）
- ロイヤルティ及びその他の営業収入：マイルストーン収入による大幅な増加（同+ 188.2%）

■ 原価・経費

- 売上原価：円安を主要因として製商品原価率が悪化
- 経費：円安影響に加え、自社開発テーマの進展やCPRの活動の増加を中心とした研究開発費の増加により、経費全体で7.2%（Coreベース）の増加

■ 損益

- IFRS損益： 営業利益311億円（同 +111.6%）
 四半期利益191億円（同 +107.6%）
- Core営業利益：314億円（同 +107.9%）
- Core EPS： 34.82円（同 +106.9%）

IFRS実績及びCore実績 1-3月実績



【億円】	IFRS実績	Non-Core調整		Core実績
	2014年 1-3月	無形資産・ 合併会計	その他の 除外事項	2014年 1-3月
売上収益	1,240			1,240
製商品売上高	1,142			1,142
ロイヤルティ及び その他の営業収入	98			98
売上原価	▲ 555	+2		▲ 553
売上総利益	685	+2		688
経費計	▲ 375	+0	+1	▲ 373
販売費	▲ 166	+0		▲ 166
研究開発費	▲ 183	+0	+1	▲ 182
一般管理費等	▲ 26		+0	▲ 26
営業利益	311	+3	+1	314
金融費用	▲ 0			▲ 0
その他の金融収入(支出)	2			2
税引前四半期利益	313	+3	+1	316
法人所得税	▲ 122	▲1	▲0	▲ 123
四半期利益	191	+2	+1	193
当社の株主持分	188	+2	+1	190
非支配持分	3			3

Non-Core 調整

1. 無形資産・合併会計

無形資産償却費 : +3億円

合併会計 : 該当なし

2. その他の除外事項

事業所再編費用 : +1億円

Core四半期利益

(当社株主帰属) 190 億円

希薄化効果後

加重平均

普通株式数 546 百万株

Core EPS

34.82 円

前年同期比 Core

2014年第1四半期 連結決算概要

損益の概要 1-3月実績



【億円】	2013年1-3月		2014年1-3月		増減	
	対売上収益		対売上収益			
売上収益	904		1,240		+336	+37.2%
製商品売上高	870		1,142		+272	+31.3%
タミフルを除く	787		1,073		+286	+36.3%
国内	688		852		+164	+23.8%
ロシュ向け輸出	51		169		+118	+231.4%
その他海外	48		52		+4	+8.3%
タミフル	83		69		▲14	▲16.9%
通常	75		68		▲7	▲9.3%
行政備蓄等	8		1		▲7	▲87.5%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	34		98		+64	+188.2%
売上原価	▲ 406	44.9%	▲ 553	44.6%	▲147	+36.2%
売上総利益	499	55.2%	688	55.5%	+189	+37.9%
経費計	▲ 348	38.5%	▲ 373	30.1%	▲25	+7.2%
営業利益	151	16.7%	314	25.3%	+163	+107.9%
金融費用	▲ 0		▲ 0		+0	0.0%
その他の金融収入(支出)	▲ 10		2		+12	-
法人所得税	▲ 46		▲ 123		▲77	+167.4%
四半期利益	95	10.5%	193	15.6%	+98	+103.2%
EPS (円)	16.83		34.82		+17.99	+106.9%

【主な増減】

ロイヤルティ及びその他の営業収入
+64億円
マイルストーン収入の増加等

その他の金融収入(支出) +12億円
為替差損益 +20億円
デリバティブ損益 ▲9億円

製商品原価率

2013年1-3月	2014年1-3月
46.7%	48.4%

期中平均レート(円)

	2013年 1-3月	2014年 1-3月
CHF	99.19	115.17
EUR	121.80	140.90

前年同期比

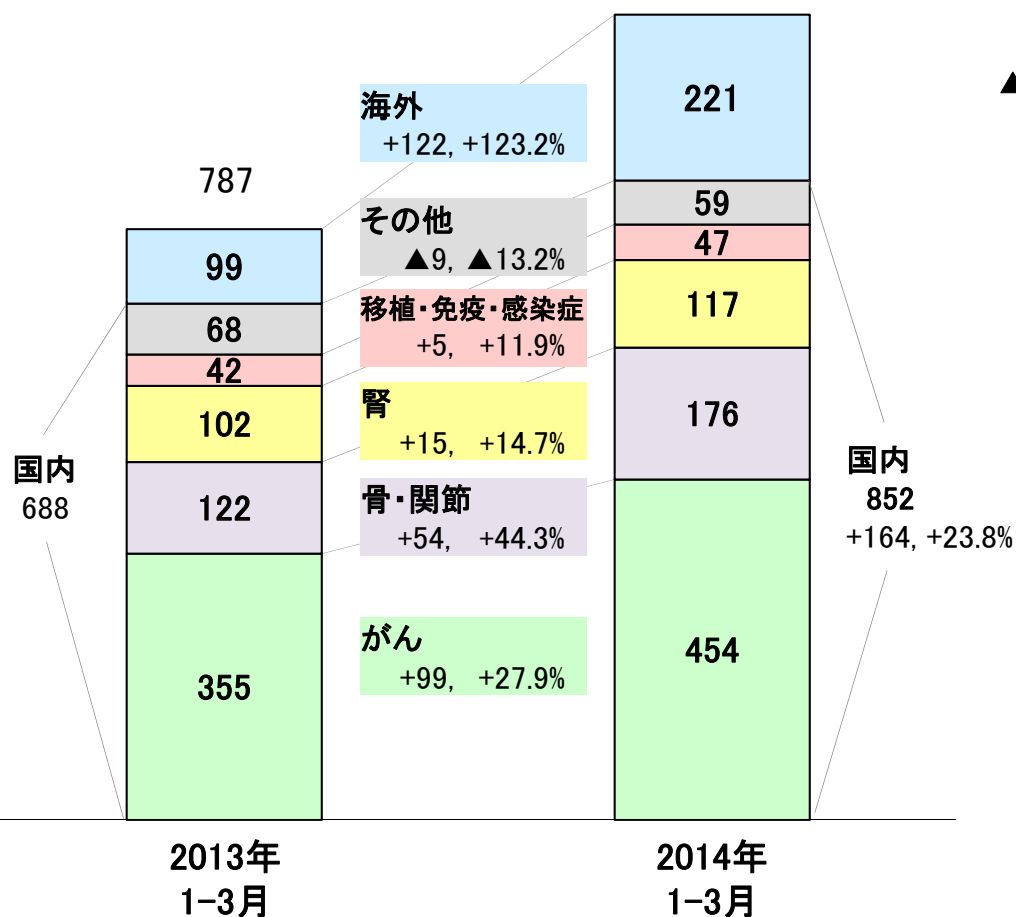
製商品売上高（タミフルを除く）の増減内訳 1-3月実績



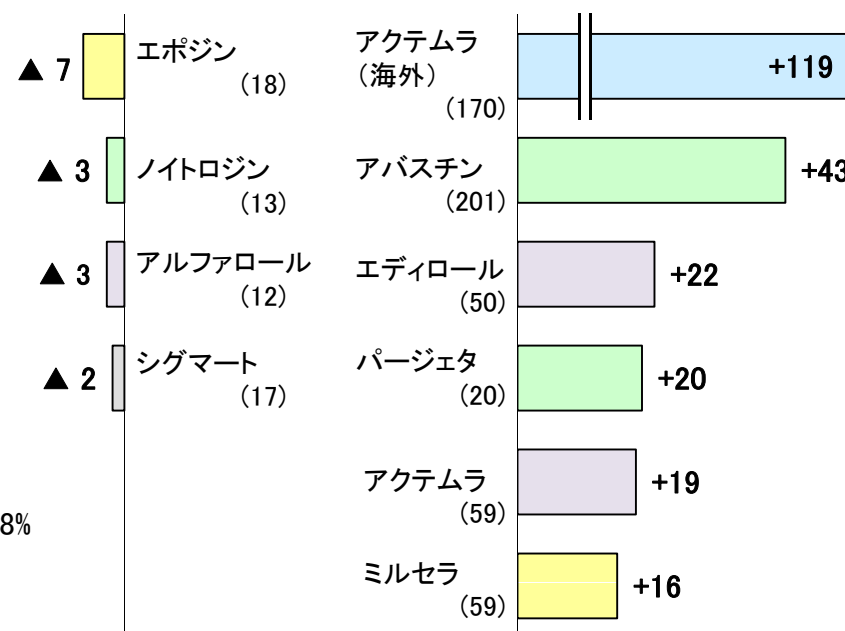
【億円】

製商品売上高（タミフルを除く）

1,073億円（+286, +36.3%）



個別製品の主な増減



左図：領域別

右図：個別製品

（前年同期比、()内は2014年実績）

タミフルの売上状況



【億円】		決算期売上												予想		シーズン 売上	定点観測数 (百万人)
		2009年12月期		2010年12月期		2011年12月期		2012年12月期		2013年12月期		2014年12月期					
		1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-3月	4-12月				
通常	2008-09	110													167	1.27	
	2009-10		252	14											266	2.02	
	2010-11				2	41									43	1.26	
	2011-12						13	78							91	1.63	
	2012-13								24	82					106	1.11	
	2013-14										19	68			88	-	
	2014-15												19		-	-	
通常		362 (+291)		16 (▲346)		54 (+38)		102 (+48)		101 (▲1)		88 (▲13)					

行政 備蓄等	2008-09	144													155	
	2009-10		256	106											362	
	2010-11				59	5									64	
	2011-12						28	4							32	
	2012-13								15	8					23	
	2013-14										1	1			2	
	2014-15												0		-	
行政備蓄等		400 (+387)		166 (▲234)		33 (▲133)		19 (▲14)		9 (▲10)		1 (▲8)				

合計		254	508	120	61	46	41	81	39	90	20	69	19			
		762 (+678)		182 (▲580)		87 (▲95)		120 (+33)		110 (▲10)		88 (▲22)				

黄色の網掛けは予想値、()内は前期比

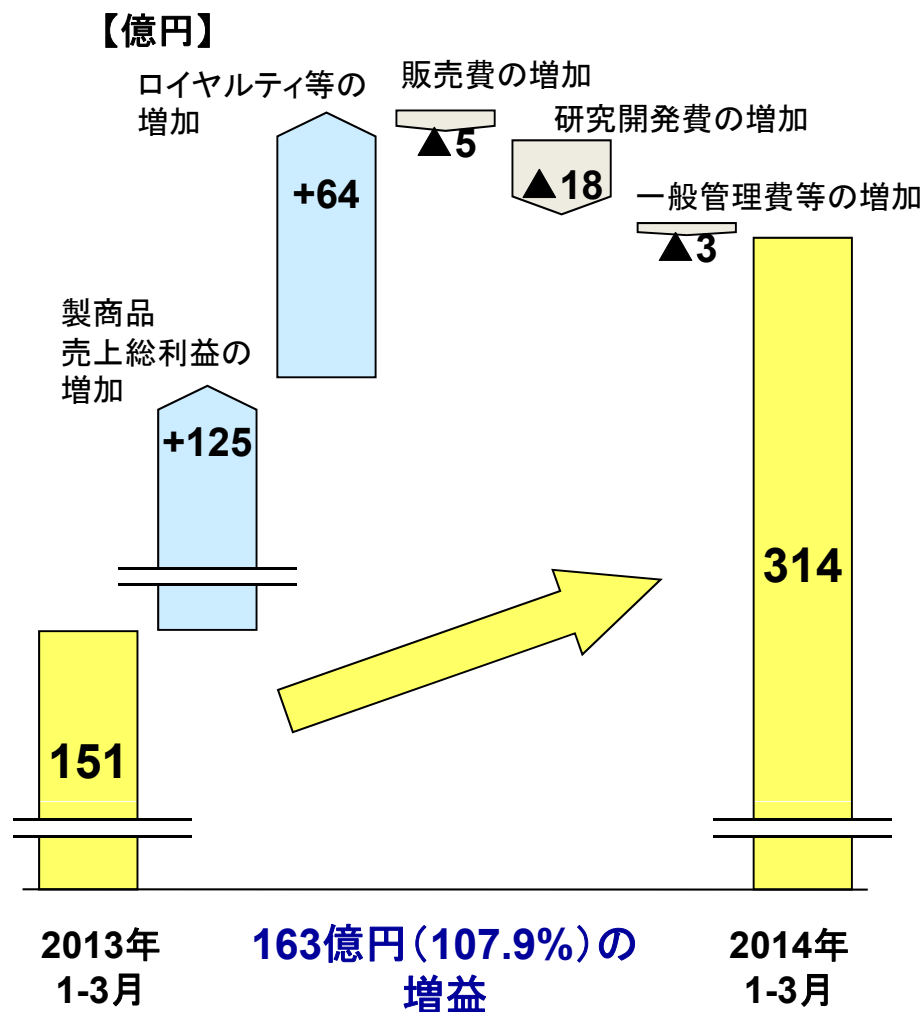
* 国立感染症研究所「感染症発生動向調査」 10月下旬から4月中旬(2009-10シーズンは2009年7月初旬から2010年3月中旬)の合計患者数

前年同期比 Core

2014年第1四半期 連結決算概要



営業利益の増減内訳 1-3月実績



【億円】	2013年 1-3月	2014年 1-3月	増減
売上収益	904	1,240	+336
売上原価	▲ 406	▲ 553	▲147
売上総利益	499	688	+189
うち製商品	465	590	+125
ロイヤルティ等	34	98	+64
販売費	▲ 161	▲ 166	▲5
研究開発費	▲ 164	▲ 182	▲18
一般管理費等	▲ 23	▲ 26	▲3
営業利益	151	314	+163

製商品売上総利益の増加 +125億円

主力品・新製品・海外アクテムラの増加、消費増税影響

ロイヤルティ及びその他の営業収入の増加 +64億円

販売費の増加 ▲5億円

円安影響による海外販社の費用増 等

研究開発費の増加 ▲18億円

円安影響、自社開発テーマの進展、CPR*活動増 等

一般管理費等の増加 ▲3億円

諸経費の増加

*中外ファーマボディ・リサーチ社(シンガポール)

予想比 Core

2014年第1四半期 連結決算概要

損益の概要 1-3月実績



【億円】	実績		期初公表	2013年
	2014年 1-3月	2014年 1-12月	進捗率	進捗率*
売上収益	1,240	4,510	27.5%	21.3%
製商品売上高	1,142	4,270	26.7%	21.7%
タミフルを除く	1,073	4,182	25.7%	20.2%
国内	852	3,357	25.4%	20.9%
ロシュ向け輸出	169	646	26.2%	11.9%
その他海外	52	179	29.1%	26.5%
タミフル	69	88	78.4%	75.5%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	98	240	40.8%	15.2%
売上原価	▲ 553	▲ 2,130	26.0%	21.8%
売上総利益	688	2,380	28.9%	21.0%
経費計	▲ 373	▲ 1,670	22.3%	22.1%
営業利益	314	710	44.2%	18.9%
EPS (円)	34.82	82.62	42.1%	17.8%

*1-3月実績の通期実績に対する進捗率

予想比 Core

2014年第1四半期 連結決算概要

国内製商品売上高（タミフルを除く） 1-3月実績



【億円】	実績	期初公表		2013年
	2014年 1-3月	2014年 1-12月	進捗率	進捗率*
タミフルを除く国内製商品売上高	852	3,357	25.4%	20.9%
がん領域	454	1,789	25.4%	20.6%
アバスチン	201	812	24.8%	21.0%
ハーセプチン	81	300	27.0%	21.0%
タルセバ	29	113	25.7%	19.2%
ゼローダ	28	108	25.9%	23.0%
パージェタ	20	47	42.6%	—
カドサイラ	—	19	—	—
骨・関節領域	176	673	26.2%	20.1%
アクテムラ	59	224	26.3%	19.6%
エディロール	50	176	28.4%	18.7%
ボンビバ	7	39	17.9%	—
腎領域	117	458	25.5%	20.9%
ミルセラ	59	246	24.0%	19.1%
エポジン	18	67	26.9%	23.8%
移植・免疫・感染症領域	47	173	27.2%	22.3%
ペガシス	15	51	29.4%	23.6%
コペガス	6	18	33.3%	23.1%
その他の領域	59	263	22.4%	23.8%

*1-3月実績の通期実績に対する進捗率。カドサイラの予想値は4月24日公表

予想比 Core

2014年第1四半期 連結決算概要



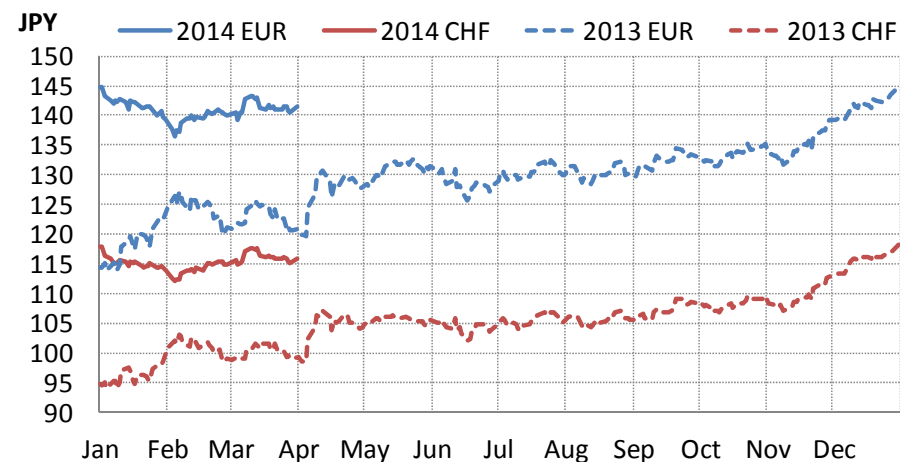
為替変動の影響について

	1-3月利益影響 (期初公表想定レート対比)
売上収益	▲1億円
	製商品売上高 ▲1億円 ロイヤルティ等 ▲0億円
原価・経費	原価 +0億円 経費 ▲0億円
営業利益	▲1億円

実績/想定レート*	期初予想 想定 (通期)	1-3月実績	参考:2013年 1-3月実績
1CHF	116.00円	115.17円	99.19円
1EUR	142.00円	140.90円	121.80円

*実績は期中市場平均

参考: 為替レート推移 (CHF, EUR)



開発パイプラインの状況

中外製薬株式会社
取締役専務執行役員
プロジェクト・ライフサイクル マネジメントユニット長
田中 裕

2014.4.24

オンコロジー領域 開発パイプライン（2014年4月24日現在）

開発パイプラインの状況



	Phase I	Phase II	Phase III	Filed
がん	CKI27 / RG7304 (国内/海外) -固形がん RG7321 / pictilisib -固形がん	GC33 / RG7686 -肝がん RG340 / Xeloda -胃がん (アジュバント) AF802 (RG7853) / alectinib (海外) -非小細胞肺癌 (PI/II)	RG1273 / Perjeta -乳がん (アジュバント) -胃がん RG435 / Avastin -乳がん (アジュバント) RG3502 / Kadcyla -胃がん (PII/III) -乳がん (アジュバント) ★ GA101 (RG7159) / obinutuzumab -非ホジキンリンパ腫 RG7446 / MPDL3280A ★ -非小細胞肺癌	AF802 (RG7853) / alectinib (国内) -非小細胞肺癌 RG7204 / vemurafenib ★ -悪性黒色腫

オレンジ：自社品

★：2014/1/30からの変更点

プライマリー領域 開発パイプライン (2014年4月24日現在)



	Phase I	Phase II	Phase III	Filed
骨・関節			RG484 / Bonviva (経口) -骨粗鬆症 NRD101 / Suvenyl -腱・靱帯付着部症	
自己免疫疾患	RG7415 / rontalizumab ★ -全身性エリテマトーデス	MRA / Actemra (海外) -全身性強皮症	MRA / Actemra (海外) -巨細胞性動脈炎 SA237 ★★ -視神経脊髄炎	MRA / RoActemra (欧州) -関節リウマチ (SC)
中枢神経	RG1450 / gantenerumab -アルツハイマー病 RG1577 -アルツハイマー病	RG7090 -大うつ病	RG1678 / bitopertin -統合失調症	
その他	RG7652 (海外) ★ -高脂血症 URC102 (韓国) -痛風	CIM331 ★ -アトピー性皮膚炎 ACE910 -血友病A (PI/II)	RG3637 / lebrikizumab -気管支喘息	

オレンジ：自社品

★：2014/1/30からの変更点

★：ロシュ社は導出を検討中

★：中外主導の国際共同治験



開発の状況

導入品

RG3502 / カドサイラ®

乳がん 2014年4月 発売

乳がん(アジュバント) 2014年1月 国際共同P3開始

導入品

RG7204 (BRAF阻害剤)

悪性黒色腫 2014年4月 申請

導入品

RG7446 / MPDL3280A (改変型抗PD-L1抗体)

非小細胞肺癌 2014年2月 国際共同P3開始

導入品

RG3638 (抗Met抗体)

非小細胞肺癌

2014年3月 国際共同P3(METLung試験) 試験中止勧告

2014年4月 開発中止

導入品

RG7414 (抗EGFL7抗体)

固形がん 2014年2月 開発中止



開発の状況

自社品

SA237（抗IL-6レセプター抗体）

視神経脊髄炎

2014年2月 国際共同P3開始（中外単独実施）

自社品

ACE910（抗factor IXa x 抗factor X ヒト化二重特異性抗体）

血友病A

2014年4月 ロシュへの導出を決定

2014年5月 実施中のP1試験のpreliminary dataを発表予定

(5/11-15, World Federation of Hemophilia 2014)

■ その他の変更

開発コード	作用機序	予定適応症	開発フェーズ
PA799	PI3K阻害剤	固形がん	P1
CIF/RG7167	MEK阻害剤	固形がん	P1

現在のパイプラインにおける優先順位を総合的に見直した結果、
パイプライン表から削除

お問い合わせ先：広報IR部

報道関係者の皆様：

メディアリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0881

e-mail : pr@chugai-pharm.co.jp

担当：原田、荒木、吉村、喜多村

投資家の皆様：

インベスターリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0554

e-mail : ir@chugai-pharm.co.jp

担当：宮田、櫻井、清水、熊谷